

高円宮賜杯第 39 回全日本学童軟式野球大会マクドナルド・トーナメント
大会特別規則(投球制限)

趣旨：選手の肘、肩の障害予防として、第 39 回大会より 1 日 70 球の投球制限を設けます。

選手が安全に安心して健康で野球を楽しめるようにしていきたいと考えての投球制限です。趣旨を理解し、フェアプレーの精神で取り組んで頂くことを期待しております。

大会特別規則【投球制限】は以下の通りとする。

【1】一人の投手は 1 日 70 球以内とする。

※1 日 2 試合行う場合、1 試合目に登板した投手は 70 球以内であっても投球することはできない。

【2】試合中 70 球に達した場合、その打者が打撃を完了するまで投球できる。

【3】試合中の投手は、他の守備につくことは出来るが、一度他の守備位置についた場合は、再び投手に戻ることは出来ない。

【4】ボークにもかかわらず投球したものは、投球数とする。

【5】タイブレークとなった場合、1 日 70 球以内であれば継続し投球することができる。

【6】牽制球や送球とみなされるものは投球数としない。

【7】投球数は大会本部で管理する。

以上